

2024/12/23



各位

一般社団法人 大阪府木材連合会
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
企画局 持続可能性部 資源循環課

大阪・関西万博大屋根リング再利用に関する説明会

開催について(ご案内)

○公益社団法人2025年日本国際博覧会協会(以下「協会」という)は、大阪・関西万博の取り組みを一過性のイベントで終わらせることなく、後世に引き継ぐレガシーとして残していけるよう、また持続可能な資源利用に向けて、協会が仮設整備する大屋根リングについて、大阪・関西万博閉会後もリユース等により有効に活用する可能性を検討しています。

一方、大阪府木材連合会(以下「連合会」)は、木のソムリエとしてかねてから大阪・関西万博閉会後の大屋根リングの有効活用について、協会や関係者に提案してまいりました。

○今回、協会と連合会が連携して、リングの再利用についての今後のスケジュールやリングの構造に基づいての具体的な活用事例等の説明会を下記により、開催いたします。(対象 国、関係府県・市町村、関係団体等)

○現在、森林環境税の活用施策や「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用促進に関する法律」に伴い都市の木造化が大きな施策となっています。

「2025 EXPO リングを木材利用のレガシーにしたい。6カ月のEXPOのために膨大なものを作り、ほぼすべて廃棄する。そのままでは残らないが、再利用先がレガシーとして既定されており、6カ月の短命でなく、建物の『いのち』をつないでいく。併せて都市の木造化、木質化の機運を一層醸成していく。」そのようなシステムやテクノロジーの確立が大きなレガシーとなりうるものであり、是非ご参加いただけますようご案内いたします。

記

とき 2025/1/21(火) 10:00~

ところ 大阪木材会館

大阪市住之江区平林南 1-1-8 ニュートラム平林駅下車北へ1分

内容 ①リングの再利用についての公募等について

②リングの構造を基にした再利用方策の具体化について

※本説明会にご参加いただける方は下記により、1/15(水)までに大阪府木材連合会宛て、FAX 06-6685-3102にてご回答いただきますようお願いいたします。

FAX 06-6685-3102(大阪府木材連合会宛て)

貴所属 _____

ご参加者氏名 _____

窓口 (一社)大阪府木材連合会 TEL06-6685-3101

万博関連施設で使った木材のリユース構想：建設の段階より再利用を想定した設計で対応

会場イメージパース 売店、遊歩道、デッキ等 会場内の物販店⇒閉会后にコンビニ等として再利用



木製基礎で
設置すれば
移設が容易



コンビニイメージ

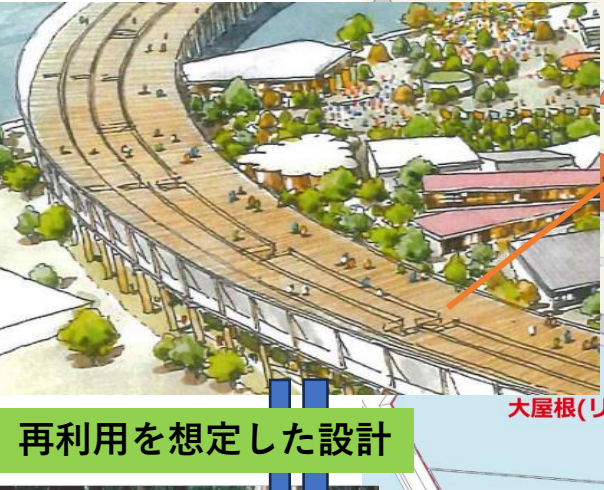


売店・レストラン
テラス席イメージ



大阪府内各地の学校・公園等で
再利用
例：ベンチ・あずまや(休憩所)など

歩道、大屋根のデッキ



大屋根(リング)

テーマ館

再利用を想定した設計



会場内設置のベンチなど



劣化に応じて
サモ処理・再塗
装などを行い、
都市公園などへ
移設

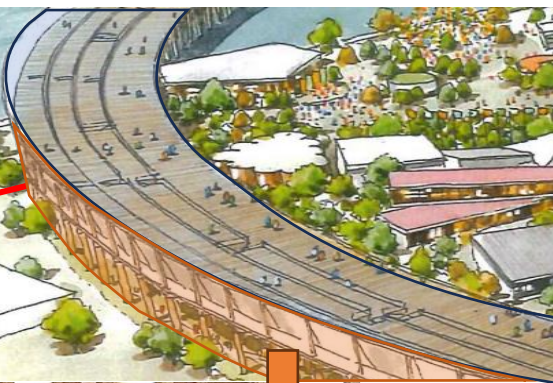
国立国定公園等の遊歩道に再利用 大阪府・大阪市下の公園で補修材として再利用

大阪・関西万博 大屋根リングで使用した木材のリユース構想：梁・柱等の集成材の利活用

万博会場計画図



大屋根リングイメージパース



屋根・デッキ(ボードウォーク部)の再利用

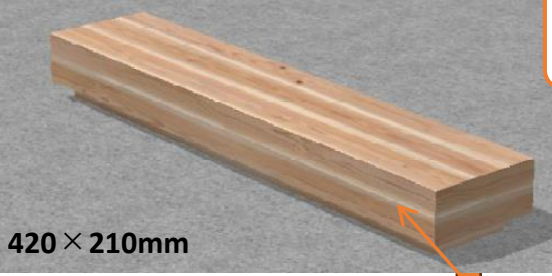


和泉市立緑ヶ丘小学校

学習机への再利用

学校などのベンチとしての再利用イメージ

学校・幼稚園（屋内用）向け

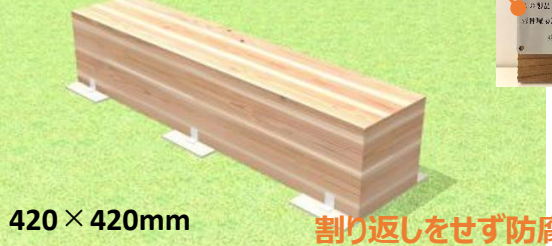


420×210mm

柱：420×420mm
梁：420×210mm

エクステリア（屋外）用途への再利用

学校・幼稚園・公園（屋外用）向け



420×420mm

割り返しをせず防腐処理と表面の再加工のみでベンチに



銘板イメージ

ベンチ側面に銘板を取り付け
木材再利用レガシーの表示

大屋根リングの構造部材（柱）



120mm角材を用いたベンチ事例



都市の木質化

従来のバス停

御堂筋パークレット

低床デッキにCLTパネル、ベンチに柱・梁
割り返した部材(小断面部材)でパーゴラ



公園等の遊歩道に再利用

